むすび

158号　2018年 新春号

一般社団法人高知県労働者福祉協議会機関紙
高知市本町4丁目1-32　こうち勤労センター内
TEL 824-3583　FAX 875-4887
E-mail kochirf@shirt.ocn.ne.jp
ホームページ　http://www.roufuku.com
発行責任者　折田　晃一

大阪城

◎主な内容

＊　年頭のご挨拶
中央労福協 …… 2P
高知県労福協 …… 3P
連合高知 …… 4P
四国労働金庫 …… 5P
全労済高知推進本部 …… 6P
高知県生協連 …… 7P
高知県退職者連合 …… 7P
高知勤労者福祉サービスセンター …… 8P
＊　労福協研修会中止のお知らせ …… 8P
＊　確定申告無料相談会のお知らせ …… 9P
＊　くらしの相談センター高知 …… 9P
＊　高知県健康政策部健康長寿政策課（高知家健康パスポート）… 10P
＊　高知県労働委員会（労働相談会） …… 11P
＊　ペットボトルキャップを集めてワクチンへ …… 12P

労働者福祉中央協議会
会長　神津　里季生

新年明けましておめでとうございます。

昨年は中央労福協の諸活動、とりわけ奨学金問題において多大なご協力をいただき、ありがとうございました。お陰様で、給付型奨学金制度が創設されるなど、大きな前進がありました。今後とも、運動をさらに大きくして、給付型奨学金や無利子奨学金の拡充をはじめ、既存の返済者の負担軽減や救済策の拡充、学費を含めた教育費負担の軽減につなげていきましょう。

さて、内外ともに不透明さが増し、世界的に格差と貧困が拡大する中、一部の層だけが富を享受し社会の分断を推し進めるのか、それとも、国連の「持続可能な開発目標（ＳＤＧｓ）」が提唱するように「誰ひとり取り残さない」包摂的な社会をめざすのか、私たちは大きな岐路に立っています。

日本においても、中間層が分解され二極化が進展し、あらゆる世代・層で格差・貧困が拡大し、孤立が広がっています。このため、労働時間の短縮や最賃の引き上げ、雇用の安定、社会保障の充実、所得再分配機能の強化を進めるとともに、生活困窮者自立支援制度など社会的セーフティネットを強化していくことが必要です。協同組合や労働組合も、働く場や居場所づくり、「助け合い・支え合い」の地域づくりにおいて役割を発揮していくことが求められています。

2016 年に「協同組合の思想と実践」がユネスコの無形文化遺産として登録されるなど、協同組合の役割への世界的な評価が高まっています。こうした期待に応えて、協同組合の社会的価値と力量を高め、労働組合と協同組合が「ともに運動する主体」としての関係を強化しつつ、共助の輪を地域に広げていきましょう！

中央労福協は「連帯・協同でつくる安心・共生の福祉社会」（2020 年ビジョン）の実現をめざして活動を展開するとともに、2019 年の設立 70 周年に向けて、次なる時代を切り拓くための新たなビジョンづくりにも取り組んでまいります。

引き続き皆さまのご支援をお願い申し上げ、年頭のご挨拶といたします。

2018年 年頭あいさつ

新年明けましておめでとうございます。

日ごろの労福協運動に対するご理解とご協力に心から感謝申し上げます。

奨学金問題の改善では、様々な多くの団体が結集し総力を挙げて取り組んだ結果、日本で初めて「給付型奨学金制度」が創設されました。運動の大きな成果です。ただし、制度内容は不十分であり、さらなる拡充と現行制度の改善、教育費負担の軽減など課題は残されています。

また、残念ながら若者から壮年、高齢者に至るまであらゆる世代、あらゆる層で格差、貧困が拡大しています。「暮らしの底上げ」「社会保障制度の充実」などを求め、関係各団体との連携を強化し、より広範な社会運動による政策実現をめざします。

高知県労福協は、働く者の「共助」から、ライフサポート事業の更なる活動を通じ「公助」への運動へつなぎ、「連帯・協同でつくる安心・共生の福祉社会」をめざし、労働運動・協同組合運動・NPO・市民運動等を結びつける「かすがい役」として、これからも皆様方と力を合わせ運動の前進に取り組みます。

引き続き、労福協運動への参画とご支援をお願い申し上げます。

一般社団法人　高知県労働者福祉協議会
会長　折 田 晃 一

高知県労働者福祉協議会役員

会　長
折　田　晃　一
（連合高知）

副会長
間　嶋　祐　一
（四国労働金庫）

副会長
山　﨑　秀　一
（全労済高知推進本部）

理　事
池　澤　研　吉
（連合高知）

理　事
石　川　俊　二
（高知県勤労者旅行会）

理　事
宇都宮　孝　志
（高知勤労者福祉サービスセンター）

理　事
北　村　良　平
（高知県退職者連合）

理　事
橋　川　慶　一
（高知県生活協同組合連合会）

理　事
浜　田　嘉　彦
（高知県労働安全衛生センター）

理　事
松　岡　和　男
（高知県労福協理事会）

理　事
和　田　正　清
（高知県年金福祉協会）

監　事
岡　田　浩　幸
（連合高知）

監　事
斎　藤　泰　弘
（ＵＡゼンセン高知県支部）

監　事
土　居　保　夫
（高知県平和運動センター）

連合高知新年あいさつ

明けましておめでとうございます。

日本の経済社会は、格差と貧困の拡大に歯止めがかからず、これが社会保障や財政の持続可能性を脅かすことにより社会不安が拡がり、安倍政権の立憲主義や民主主義否定の強権的政治が相俟って、社会の分断が深刻化するという悪循環に陥っているといわざるを得ません。残念ながら、昨年 10 月に実施された第 48 回衆議院選挙では、野党分裂選挙が与党を利する形で、またもや与党の 3 分の 2 以上の議席確保を許してしまうという結果となり、新しい年も、私たち働く者にとって厳しい年になることが予想されます。

連合高知として、持続可能な「働くことを軸とする安心社会」実現をめざすという大きな目標のもと、多くの組合員の参加をいただきながら、地域において志や想いを同じく人々との協働の輪を広げる形で、多様な運動を展開していきたいと決意しております。

2018 春季生活闘争においては、引き続き「底上げ春闘」の旗を高く掲げ、月例賃金の引き上げにこだわった闘いを進めるとともに、同一労働・同一賃金の実現など「働き方改革」のあるべき姿を具現化する労働条件改善を勝ち取らなければなりません。政策制度の取り組みにおいては、ディーセントワーク実現、安心・信頼の社会保障制度の確立など働く者、生活者の立場に立った政策の実現を期して闘いつつ、労働力不足への対応や若年労働者の定着など地域の活性化に向けても奮闘していきたいと考えるところです。

皆様方のこれまで以上の、連合高知の運動に対するご支援とご協力をお願い申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

日本労働組合総連合会高知県連合会
会長　折 田 晃 一

困ったり悩んだりしていませんか？
仕事中のケガや病気のことでお困りの方は、
お気軽にご相談ください。（相談無料）

0120－631－202

受付時間：月～金（9 時～15時）
NPO 法人　高知県労働安全衛生センター

謹んで新春のお喜びを申し上げます

皆様方におかれましては、心新たに新年を迎えられたこととお喜び申し上げます。

日頃より、会員、間接構成員、関係各位のご支援、ご協力に、心より感謝申し上げますとともに、厚く御礼申し上げます。

さて、勤労者を取り巻く環境は、日銀の大規模な金融緩和が株高・円安を呼び、景気回復局面が高度成長期の「いざなぎ景気」を超え戦後２番目の長さとなったものの、これまでの企業業績の回復に伴う労働分配は見られず、勤労者所得は伸び率の水準が低く、家計の所得回復が伴わっていないために、勤労者の実感とさえなり得ていません。又、2019 年 10 月に予定されている消費税引き上げによる物価の上昇や年金・医療・介護負担問題などに象徴されますように将来への不安や、人口減少による地域経済の縮小･人工知能（AI）の技術革新に伴う厳しい雇用問題など、格差社会の拡大･二極化が更に進む中、勤労者の生活は依然として厳しい状況が続いています。

このような時代にこそ、働く人の夢と共感を創造する勤労者福祉金融機関（はたらく人の生活応援バンク）として、ろうきんが果たすべき役割は大変重要となっており、現在、会員組合員の皆様のお金にかかわる問題について、ご提案・ご相談を通してお手伝い・お役に立つ、ありがとう祭を展開しているところです。とりわけ、昨年より取組んでいます、他社でご利用中のローン金利を半分にして借換えします！「一本太助、一本太助α」はろうきん運動の原点の取組みであり、勤労者福祉金融機関としての真価が問われていると受け止めています。

これらの取組を推し進め、働くすべての人にいつも寄り添い、最も身近で信頼される金融機関を目指して、役職員一丸となって努力していく所存でございます。

本年も、皆様により一層親しまれ、安心してご利用いただける福祉金融機関として成長すべく努力してまいりますので、一人でも多くの皆様に四国労働金庫をメインバンクとしてご利用いただきますよう何卒よろしくお願い申し上げ、新年の挨拶とさせていただきます。　　四国労働金庫

高知地区選出役員他一同

常務理事兼 高知営業本部長　**間嶋　祐一**

高知営業副本部長　**大石　浩文**

非常勤理事　**肥本　博昭**　　**松﨑　忠弘**　　**石川　俊二**　　**中根　豊作**

非常勤監事　**井上　浩司**

他社でカードローン等をご利用していませんか？

会員限定

おまとめ専用カードローン　一本太助 IPPON TASUKE

他社でご利用中のローン金利を半分にして借換します！

※商品の詳細については、ろうきんへお問い合わせください。

南国支店・高知東支店

日曜 ゆったり ローン相談会開催中！

営業時間 10：00～17：00

南国支店 TEL.088-863-1411　高知東支店 TEL.088-885-2222

※南国支店･高知東支店の平日営業時間は9：00～15：00となります。

※事前に来店予約をいただけると、スムーズにご相談いただけます。

高知ローンセンター

土曜日も日曜日でもOK！

TEL.088-825-2311

平日　10:00~18:00

土･日曜日 10:00~17:00

※休業日/毎週水曜日･祝日（土･日曜日が祝日の場合は営業いたします。）

年末年始（12/31～1/3）

働くあなたを応援したい 四国ろうきん

「三方よし」の精神でがんばります

あけましておめでとうございます。

旧年中は、全労済高知推進本部の運動に格段のご協力をいただきありがとうございます。あわただしい日々を離れ、少しはリフレッシュできましたでしょうか。

昨年は、高知においても久しぶりに大型台風の襲来があり、10 月 22 日の台風 21 号・その翌週の 22 号における被害が広がりました。幸い人命にかかわるような被害にはならなかったものの、多くの被災受付が寄せられ、とりわけ 10 月 23 日・一日での受付件数は 500 件を越え、現時点で調査が必要な件数は、1000 件程度となりました。中四国各県からも支援要員を動員し、一刻も早い共済金のお支払いに全力をあげているところです。同時に、地球全体が地震や気象変動の活動時期に入っている今こそ、全労済が「働くものの助け合い組織」としての本領を発揮すべき時期であると痛感しています。

私は、最近「三方よし」という近江商人の格言を引用させていただいています。「三方よし」とは「客よし。店よし。世間よし。」です。お客様にも喜んでいただき、店も儲かり、そのことを通じて社会にも貢献できる、という意味です。これを全労済に置き換えれば、事業の推進ができれば、労組などの協力団体に協力金をお支払いでき、全労済の経営基盤も安定します。しかし、何よりも大切なことは、全労済ユーザーの皆様に幸せをお届けすることです。

今回の台風被災者の皆様から、「よくぞ、全労済に入っちょった。」「いいアドバイスをもらえたおかげで共済金が支給された。」などのお褒めの言葉をいただきました。何よりもうれしいことです。もちろん、制度の範囲内ではありますが、お支払いできる共済金を最大限お支払いすること、組合員の皆様が困ったときにお役に立てることが全労済の真骨頂だと思っています。

私自身は、そのためにも、「職域」、「地域」を通じた新たな推進体制を構築すると申し上げてきました。職域においては、各協力団体と全労済が一体となって事業推進を行う、地域においては、ライフサポートセンターを中心にして、退職者の皆様だけでなく、その方々のお子さんやお孫さんに浸透して、地域に根ざした体制を作りたいと思っています。

全労済は、組合員・協力団体の皆様が、「みずから作った組織＝生協」です。組合員の皆様が作った全労済の共済が、当然に組合員の皆さんのメイン共済になる。そのためには、より、皆さんのニーズにあった共済制度を構築し、より、皆さんに寄り添って相談を受けられる組織であらねばなりません。その原点に常に立ち返り、皆様方とともに歩む一年としたいと思います。

今年も、よろしくお願いいたします。

全労済高知推進本部
本部長　山 﨑　秀 一

明けましておめでとうございます

あけましておめでとうございます。

昨年中は高知県労福協におかれましては、高知県生活協同組合連合会の活動に多大なご協力をいただき心より感謝申し上げます。

さて、2016 年 11 月 30 日「協同組合の思想と実践」がユネスコの無形文化遺産に登録されました。その役割は、協同組合を「共通の利益と価値を通して、・・・社会問題に対する革新的な解決策を編み出し、コミュニティづくりを可能にする。」というものでした。つまり貧困と格差を解消するために協同組合の組織は有効であるということを意味しています。これを促進、拡充、伝承、再活性化するということを確認し、世界に広めるということを登録は提起しているものです。私どもはこれをきちんと受け止め今年も運動の展開を進めて行きます。労働者福祉協議会のさらなるご協力をお願い申し上げ新年のご挨拶といたします。

高知県生活協同組合連合会
会長　井 垣 政 利

新春のお慶びを申し上げます

新年明けましておめでとうございます。日頃は高知県退職者連合（高退連）に対するご支援・ご協力に衷心より感謝申し上げます。

労福協として、2015 年 4 月より重点的に取り組んできた、「給付型奨学金制度」が 2018 年 4 月から本格実施されます。これは運動の大きな成果だと思います。ただし、制度内容は不十分ではあり、さらなる拡充と現行制度の改善等課題は残されています。多くの若者が返済の負担に苦しみ、学校を卒業と同時に数百万の借金を背負って社会に出て行かざるを得ない状況にあります。子供の奨学金返済の肩代わりで老後の生活費を失う親も増えており、世代を超えた社会問題となっています。

「無利子奨学金」の大幅な拡充を求めるとともに、返済者の負担軽減や救済制度の拡充に取り組まなければなりません。

暮らしの総合支援（ライフサポート）の推進として、東部地区ライフサポートセンターの設立に高退連としても積極的に関わっていくこととします。

第 48 回衆議院選挙の結果、自民党の圧勝に終わりました。私たち高齢者を取り巻く環境は、社会保障制度等今後増々厳しさを増すことが想定されます。高齢者が安全・安心に暮らせる社会の構築に向け、全国の仲間と連携して運動の強化発展に邁進する所存です。

本年もご指導・ご鞭撻をよろしくお願い申し上げます。

高知県退職者連合
会長　國 弘　　昭

謹んで新年のお慶びを申し上げます

謹んで新年のお慶びを申し上げます。

新年あけましておめでとうございます。旧年中は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

クンペル高知は、今年創立 40 周年を迎えます。

当組織は、中小企業で働く勤労者の皆様の福利厚生の充実と生活の安定、勤労意欲の向上を目的とした会員制の互助組織です。

各種共済金の給付や健康の維持増進に向けた検診助成、レクリエーション活動の助成、さらには昨年南国市も加わったファミリーサポートセンター事業の委託実施など、多彩な事業を展開しています。今年は、大きな飛躍を期して 40 周年記念事業にも力を入れてまいります。

今後も、会員拡大や事業内容の充実に向け、役員及び事務局スタッフが一丸となって取り組んでまいりますので、皆様方のこれまで以上のご支援、ご協力の程、何とぞよろしくお願い申し上げます。

皆様方にとりまして、今年が良い年でありますことを心から祈念しまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

公益財団法人
高知勤労者福祉サービスセンター
理事長　折 田 晃 一

2018年1月20日（土）予定しておりました
「2017年度高知県労福協研修会」を中止いたしました。
次回の研修会をご期待ください。

確定申告無料相談会のお知らせ

毎年好評を得て開催いたしております確定申告無料相談会を今年度も高知県退職者連合、連合高知、四国労働金庫と協力し、森本倫光税理士事務所のご指導を得ながら右記要領で開催いたします。

年々参加者が増えている関係で全会場とも**予約制と定員**を設けさせていただきますので、ご了承ください。（※なお譲渡所得と事業所得についての申告は、お取扱いしておりません。）

記

1. 開催日時（須崎・安芸・高知は午前9時30分から午後4時まで）

須崎地区　2018年2月1日（木）
会　場：四国労働金庫須崎支店2階【定員30名】

安芸地区　2018年2月2日（金）
会　場：四国労働金庫安芸支店2階【定員30名】

南国地区　2018年2月5日（月）午前9時30分～午後3時まで
会　場：四国労働金庫南国支店2階【定員30名】

高知地区　2018年2月6日（火）～2月7日（水）
会　場：高知会館　飛鳥【定員60名（両日とも）】

2. 申込先　いずれの地区も高知県労福協へ
ＴＥＬ 088-824-3583 又は 088-824-5533

3. 受付期間　2018年1月11日（木）～1月17日（水）
午前9時～午後5時まで

・受付開始直後は電話が集中し、話し中でご迷惑をおかけする場合があります
・受付期間中でも定員になり次第、予告なく受付を終了させていただきます

くらしの相談　まるごと解決！

労働・融資・共済（保険）・法律・土地・税金・健康・教育等について各部門の専門家がお答えします。

困ったな？と思ったらまずご連絡ください。

フリーダイヤル　ローフク　イコーヨ
0120－629－154（完全予約制）平日のみ9時～17時

くらしの相談センター高知
（高知県労働者福祉協議会内）

健康パスポートを活用して職場の健康づくりに取り組もう！

働きざかり世代の男性の死亡率が全国と比較して高い高知県では、日々の生活の中で健康的な生活が習慣化する仕組みとして、平成28年９月から『高知家健康パスポート』をスタートしました。
働きざかり世代が、１日の多くの時間を過ごす職場でも、健康に関する意識を高めることが大切です。健康パスポートは、職員のみなさんの健康づくりのツールとして活用することができます。

大好評！
高知県民 17,000人
以上が利用しています

『健康経営』で、従業員も企業も元気に！

企業環境の変化で…
・労働人口の減少
・企業の社会的責任

従業員の心身の健康が損なわれると

生産活動が低下し企業経営に悪影響

生活習慣病　メンタルヘルス

『健康経営』で組織の活性化

従業員の活力の向上
生産性の維持、向上
企業イメージの向上
労災発生の予防、事故防止
医療費(会社負担分)の削減

従業員への健康投資が企業の業績向上につながる

職場の健康づくりに健康パスポートを活用できます！
事前に申請をすることで、職場の研修会やスポーツ大会でもポイントを取得できます

職場の定期健診 ＋ 職場の健康づくり研修など または 職場のスポーツ大会など

『健康経営』×健康パスポート　県内企業でご活用いただいています！

A社（通信サービス業）
従業員240名
・職場の定期健診を受診
・部署対抗バレーボール大会を開催
により従業員がパスポートを取得！

B社（電気工業）
従業員70名
・職場の定期健診を受診
・社員研修『労働安全講座』を開催
により従業員がパスポートを取得！

C社（情報サービス業）
従業員102名
・職場の定期健診を受診
・ヘルシー・高知家・Pラーニングを受講
により従業員がパスポートを取得！

まずはカンタンに1枚GET！

ヘルシー・高知家・Pラーニング
読んで・理解して・学習のまとめを行うことで、ヘルシーポイントシール（緑１枚）を取得できます！職場の健康づくりにご活用ください。

こんな職場にオススメ！
・『健康づくり』を何からはじめて良いかわからない
・勤務時間や形態が各々ちがっていて集まる時間がとれない

※HPからダウンロードできます

従業員の申請をまとめて健康パスポートを申請

みんなでパスポートを取得しよう！

健康パスポートを取得するとおトクがいっぱい！

①参加施設で料金割引やプレゼントなどのおトクなサービスが受けられます！
②健康にいいことを実践してシールを集めると豪華賞品が当たります！
③特典が受けられる市町村の健康づくり事業に参加できます！
※実施していない市町村もありますのでお住まいの市町村にご確認ください
④シールを40ポイント集めるとパスポートⅡへランクアップ！
参加施設のサービスがますますおトクになります！

このステッカーやポスターが目印！

合計968名様に豪華賞品が当たります。

＜お問い合わせ先＞
高知県健康政策部健康長寿政策課
〒780-8570　高知市丸ノ内１丁目2-20　県庁本庁舎４F
TEL.088-823-9675

高知家健康パスポートに関する情報はこちらから
公式サイト　http://www.health-pass.pref.kochi.lg.jp/
高知家健康パスポート　検索

高知県は、ひとつの大家族やき。

高知家

困っちゅうことは、何でもいっぺん相談してみいや!

職場のお悩み ご相談ください!!

相談無料・秘密厳守

ほいたら、みんなぁで、

いっしょに考えるきねぇ!

使用者相談例

配置転換・出向の拒否、
労働条件の円満な話し合い

労働者相談例

パワハラ、賃金未払い、
賃下げ、サービス残業、解雇

相談受付 8:30～17:15 月～金 (祝日・年末年始を除く)

お電話で **088-821-4645**

PC・スマホ・携帯の方はメール送信フォームからでも
www.pref.kochi.lg.jp/form/240101/mailform.html

高知県労働委員会

〒780-0850
高知市丸ノ内 2-4-1
県庁北庁舎 4F

URL：www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/240101/ 高知県労働委員会 検索

ペットボトルキャップを集めてワクチンへ

高知県労福協は 2008（平成 20）年５月より、「地球温暖化（ＣＯ２削減）」と「世界の子どもにワクチンを」という趣旨で、ペットボトルキャップを集めています。

集めたペットボトルキャップは、リサイクル業者（下記に掲載）にて資源として有効活用され、集めた個数により「認定ＮＰＯ法人世界の子どもへワクチンを　日本委員会」に寄付されています。

現在では、労働組合・企業・市民団体・小中高等学校等に広がり高知県下に根付いたボランティア活動となり、まさに、職場・地域で取り組まれており、子どものボランティア活動の育成にも繋がっています。

２０１７年３月３１日現在	集めたペットボトルキャップ	５，８７２，１５４個
	ワクチンとして	６，９３７．４人
２０１７年４月～１１月	集めたペットボトルキャップ	２００，４２３個
	ワクチンとして	２３３．２人

（上記内容は高知県労福協ホームページ http://www.roufuku.com にてご覧ください。）

引き続き皆様方のご協力をお願いいたします。

詳しい内容は高知県労福協へお問合せください。

ペットボトルキャップ送付業者**「株式会社　みどり商会」**

（http://www.midori-shokai.com/index.html）

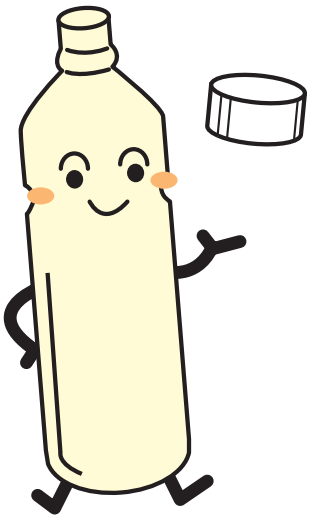
送付されたペットボトルキャップは、広島県の「㈱みどり商会」にてリサイクルされ、売却益を「認定ＮＰＯ法人　世界の子どもたちにワクチンを日本委員会（ＪＣＶ）」へ直接寄付しています。

ペットボトルキャップの
回収にご協力ください

ペットボトルキャップを集めています。

ペットボトルのキャップで
世界の子どもたちにワクチンを届けよう！
高知県労福協も協力しています。

集めたペットボトルキャップは、リサイクル工場にて資源として有効活用し、集めた個数により「世界の子どもへワクチンを日本委員会」に寄付されています。

詳しい内容は下記にお問い合わせください。

一般社団法人 高知県労働者福祉協議会
〒780-0870
高知市本町 4-1-32　こうち勤労センター5F
TEL088-824-3583　Fax088-875-4887